ヒートアイランド対策技術公開セミナー

持続可能社会に向けた大阪のグリーン・インフラ

○変革の動向

○グリーン・インフラ構築の向けた戦略

- 大阪大都市圏
- 大阪都市圏
- 中心地区

○行動の基本的考え方

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科
緑地環境科学専攻　教授　増田　昇

変革の動向
（成長型社会から成熟型社会へ）

人間と自然との係わり合いの歴史
（E.A.・ガトキン提唱）

第１段階：自然への畏怖
（狩猟生活・アミニズム，縄文時代）

農耕文化 →

第２段階：自然への合理的適合
（農耕生活，弥生時代～江戸時代）

産業革命
（くわ，すき→トラクター）→

第３段階：自然の征服
（明治時代～現代）

公害・地球
規模での環境問題 →

第４段階：自然への生態学的適合
（現代～未来）

変革の動向（成長型社会から成熟型社会へ）

- 環境重視型社会：循環型社会・生物多様性の保全・低炭素型都市・持続可能なエネルギー
- コンパクトシティ：都市の縮退（土地建物の管理責任）
- 都市外延部の整序と保全：農林水産業の持続性確保
- 安全・安心のまちづくり：減災・レジリエンスの高いまち、防犯、地域コミュニティの再生
- ストックの継承と蓄積：ストックの活用と環境資産の蓄積

- 地方分権型社会：地域アイデンティティ・地域のブランド化・シビックプライド・都市間競争
- 生活主体型社会：ライフスタイルの変化・生きがいづくり・生活の楽しみ・学びの多様化
- 人間性の回復：ヒューマンルネッサンス：健康・安心がキーワード・歩いて暮らせるまちづくり
- 協働の視点：市民・企業市民と行政とのパートナーシップ
- マネジメント型社会への移行：イニシャルコスト（建設費）からランニングコスト（管理運営費）を含めたトータルコストへ

「みどり」に求められる役割

1．集約型・低炭素型都市構造の実現

・都市域のコンパクト化と田園・自然地域の保全・再生
・都市の環境インフラの構築

2．緑の保全と創出による自然との共生

・自然と環境との調和を図り、生物多様性の保全
・環境への負荷軽減と緑豊かな環境の形成

3．緑豊かでゆとりと潤いのある快適な環境の創出、個性ある美しい地域景観の形成

・緑を積極的に創出、活用した生活環境の創出
・歴史・文化・自然を背景とした個性ある美しい景観の形成

4．緑を活用した多様な生活空間づくりの推進

・身近な緑を活用したコミュニティや生きがいづくり空間の創出
・身近な緑を活用した安全・安心空間の創出

5．市民の参画、協力による緑のまちづくりの推進

・市民による市民のためのサービス

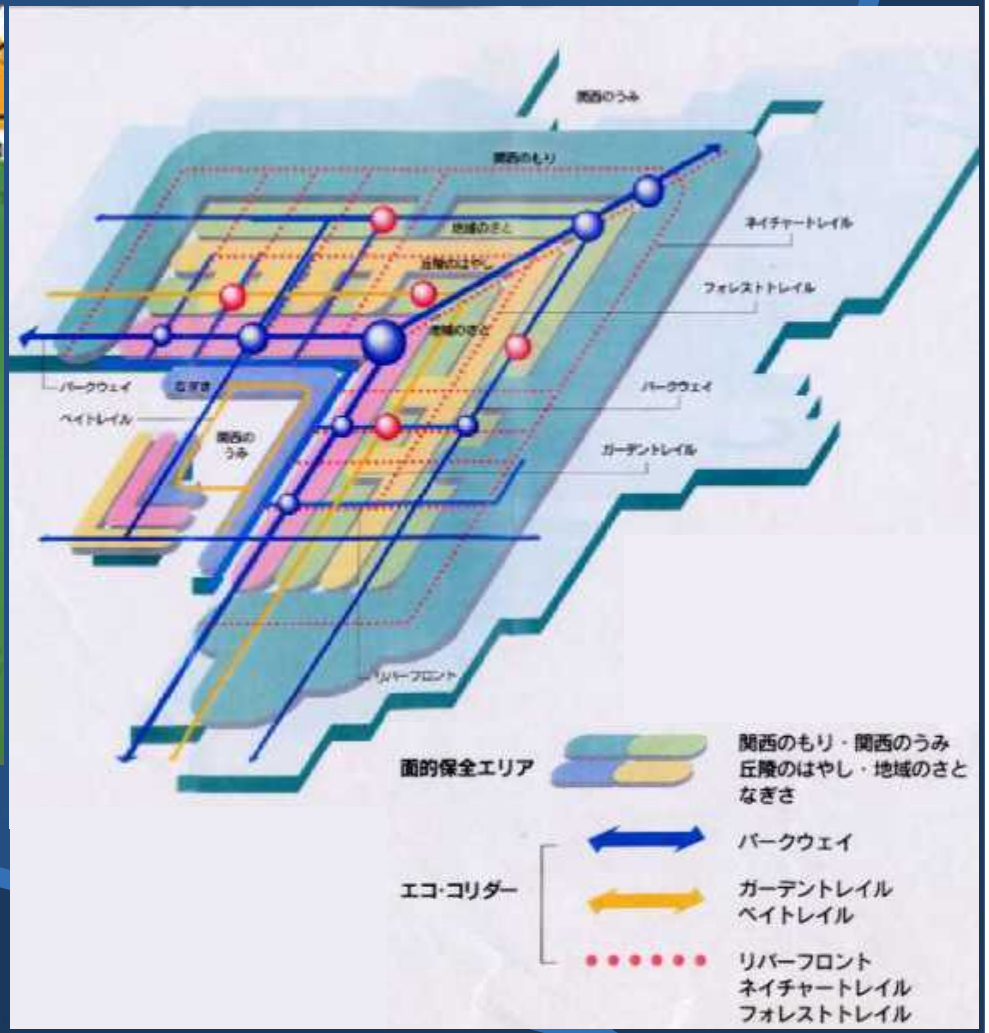
グリーン・インフラの構築に関わる戦略

- 大阪大都市圏
- 大阪都市圏
- 中心地区

交通・物流を基本とした都市構造（動脈型）

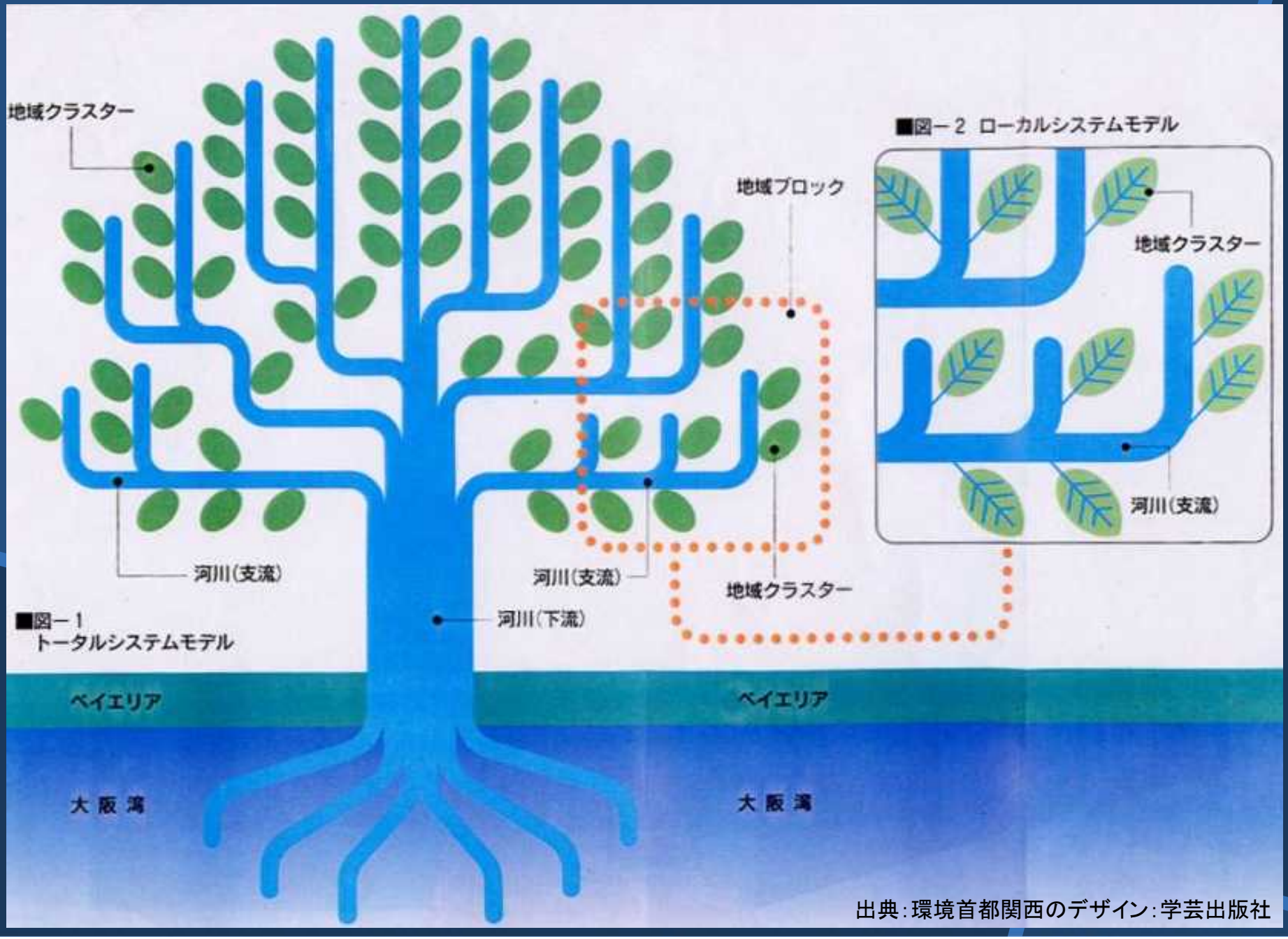
出典：株式会社 地域・交通計画研究所

水系・緑系を基本とした都市構造（静脈型）



出典:環境首都関西のデザイン:学芸出版社

流域管理の考え方（トータルシステムとローカルシステム）



出典：環境首都関西のデザイン：学芸出版社

近畿圏の都市環境インフラのグランドデザイン

都市環境インフラ：広域的な観点からの大都市の持続可能な生態系の維持・回復、人と自然とのふれあいの場の提供やヒートアイランド現象の緩和等による生活の質の向上のための都市環境の改善に資する自然的、人工的な都市基盤のこと

テーマ：山・里・海をつなぐ人と自然のネットワーク

方　針：～地形と流域のまとまりを背景として～

①自然をつなぐ　②人と自然をつなぐ　③人と人をつなぐ

５つの方向性：

①緑の骨格　　：まとまりのある自然環境の保全・再生
②都市周辺地域：自然環境の保全・再生とネットワーク化による分断の解消
③既成市街地　：再生・創出による自然環境の量的確保とネットワーク化
④河　川　等　：河川・ため池・湿地等の再生・創出とネットワーク化
⑤湾　　岸　：干潟・海浜等の再生・創出と湾岸部のネットワーク化

出典：「近畿圏の都市環境インフラのグランドデザイン」の概要

都市環境インフラ将来像の3つの要素

○「保全等を検討すべき地域」

現状で残された特に保全すべき貴重な自然環境であるとともに、将来にわたって近畿圏の水と緑のネットワークの拠点となるエリア。
今後、維持・管理を含めた保全・再生等の取組を優先的に講じていくところ。

○「水と緑の基本軸」

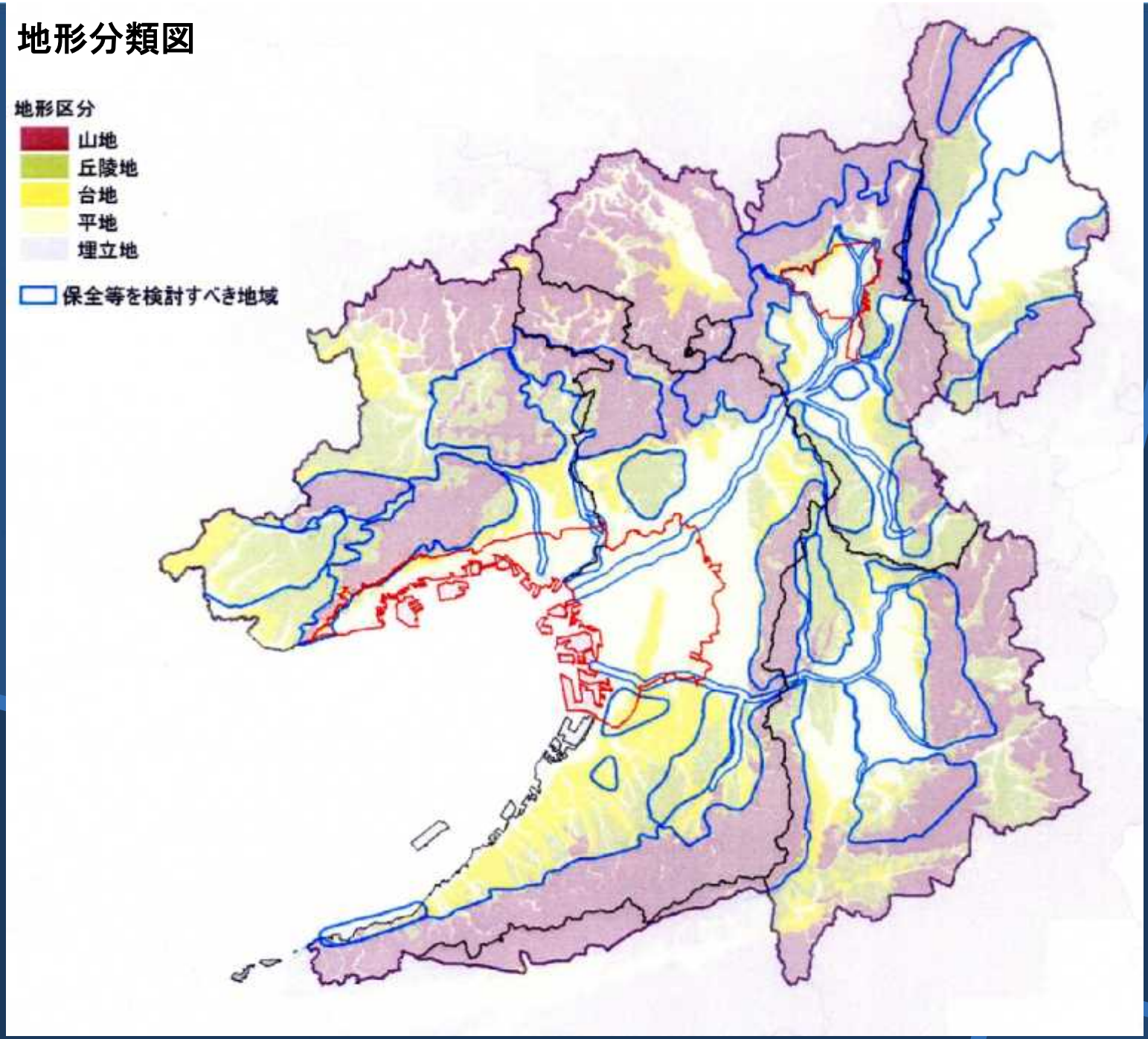
「保全等を検討すべき地域」の中でも、近畿圏における自然環境の骨格を形成し、とくに自然環境の機能の強化、充実が必要とされる重要軸。

○「水と緑の重点形成軸」

近畿圏全体の自然環境の質を高めるために、現状の自然を活かしつつ将来に向けて形成を図る水と緑のネットワーク経路。今後、都市環境インフラ整備に関わる関係主体が、自然環境の再生・創出等に係る様々な施策や取組を積極的、重点的に講じていくところ。

資料：平成18年８月　近畿圏における自然環境の総点検に関する検討会議

地形分類図

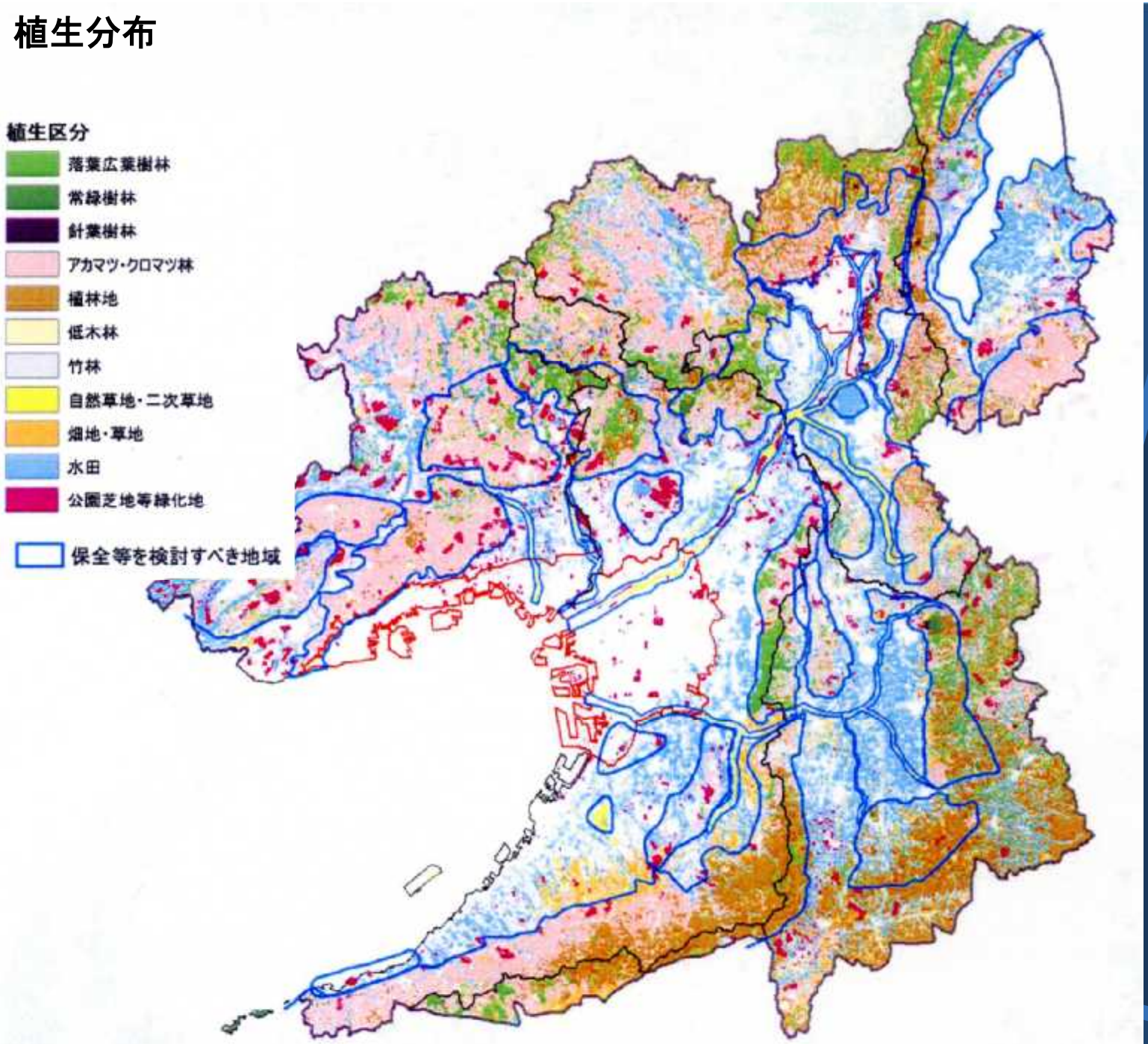


資料：近畿圏の都市環境インフラのグランドデザイン／近畿圏における自然環境の総点検等に関する検討会議

近畿圏の流域

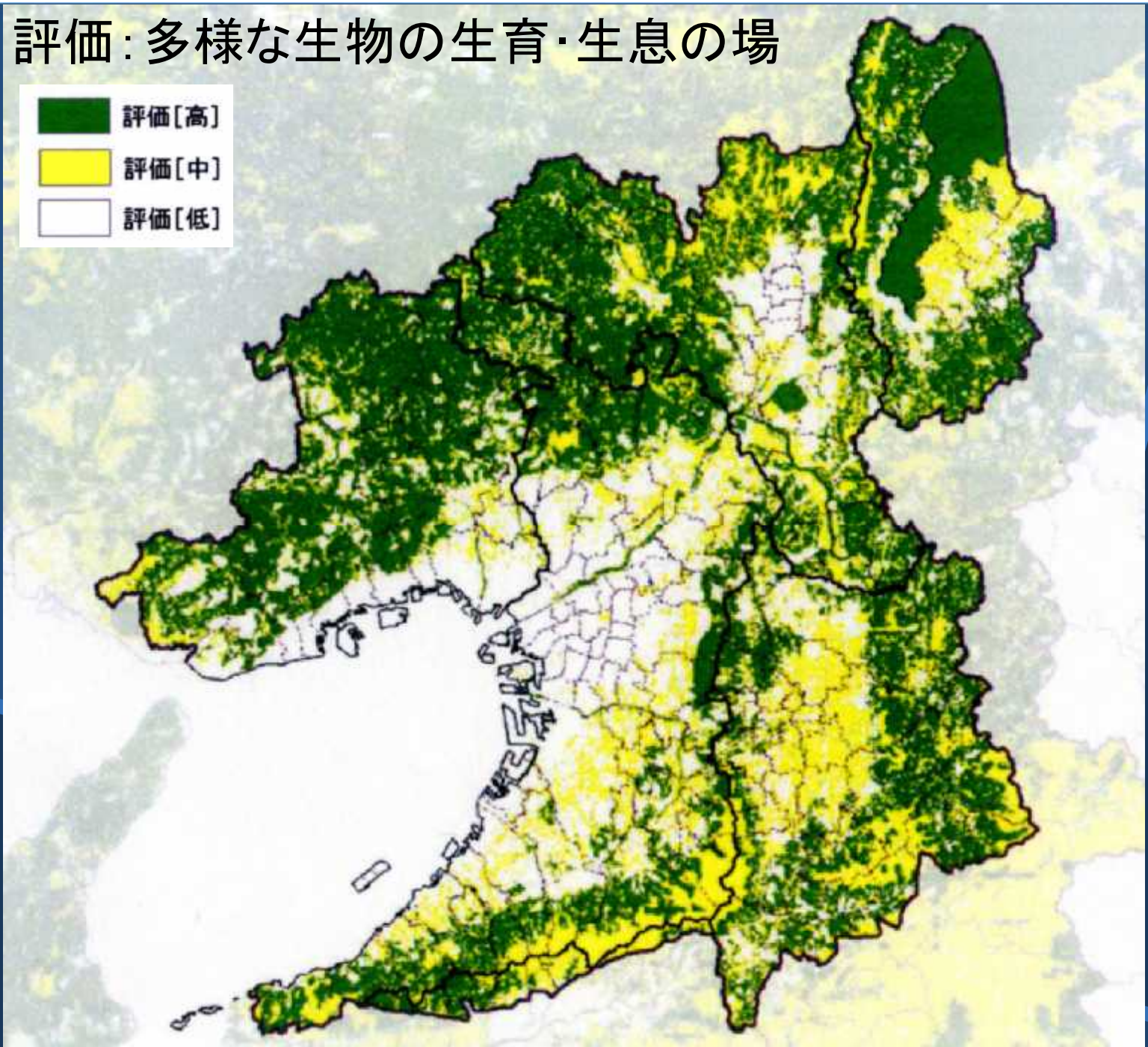
資料：近畿圏の都市環境インフラのグランドデザイン／近畿圏における自然環境の総点検等に関する検討会議

植生分布



資料：近畿圏の都市環境インフラのグランドデザイン／近畿圏における自然環境の総点検等に関する検討会議

評価：多様な生物の生育･生息の場

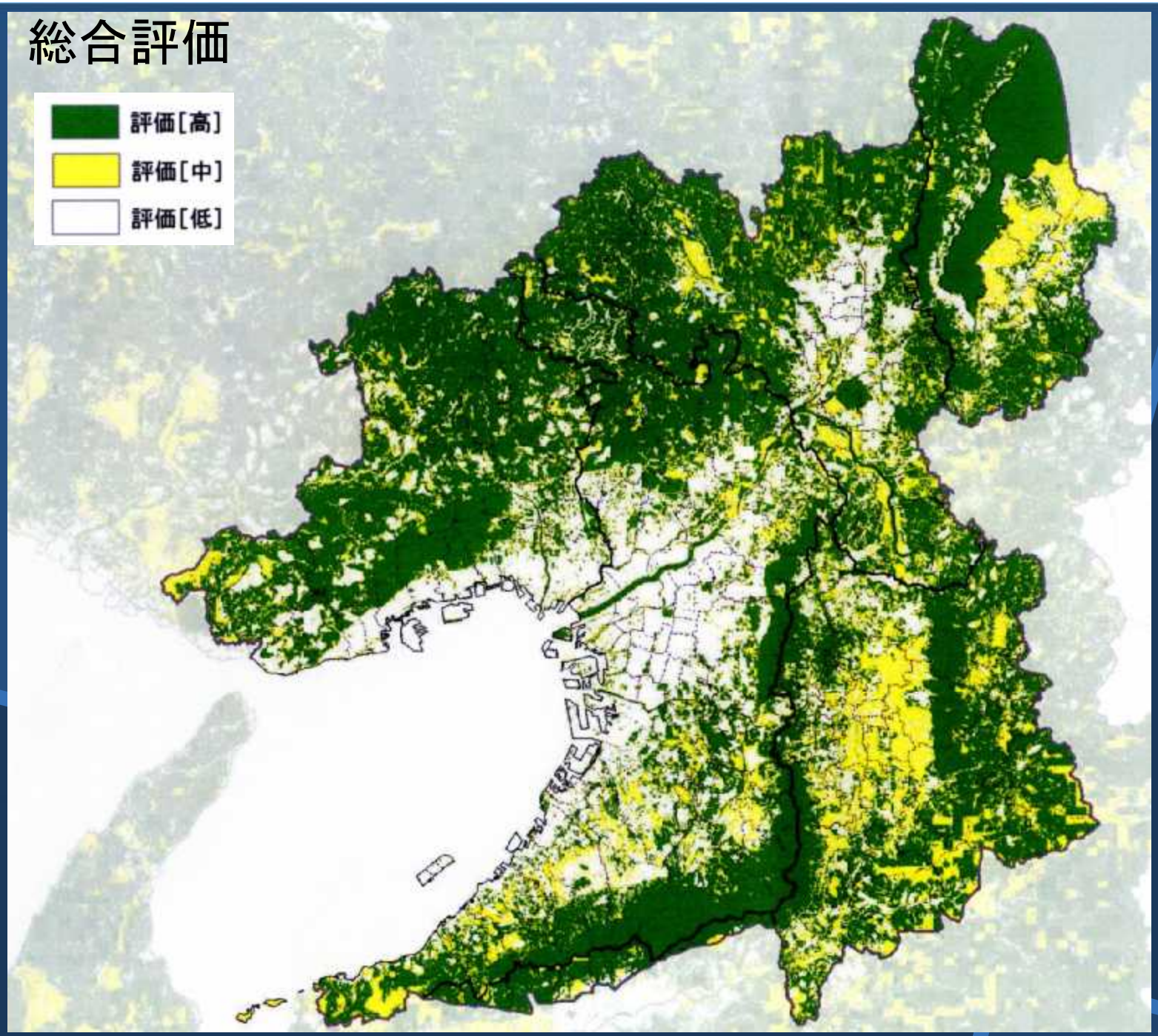


資料：近畿圏の都市環境インフラのグランドデザイン／近畿圏における自然環境の総点検等に関する検討会議

みどりの機能量評価

- 水源涵養
- 土砂災害防止
- 都市気候の緩和
- 景観（見られ度合）
- 人の自然との触れ合い
- 和歌に詠まれた自然環境

総合評価



資料：近畿圏の都市環境インフラのグランドデザイン／近畿圏における自然環境の総点検等に関する検討会議

【抽出の視点】

1）多様な機能を有するまとまりのある自然環境

2）近畿圏の特徴である歴史的資源と自然環境が一体となっている地域

3）２１世紀型の視点として市民等の利用ニーズが高い地域

4）水と緑のネットワークの骨格となる以下の地域

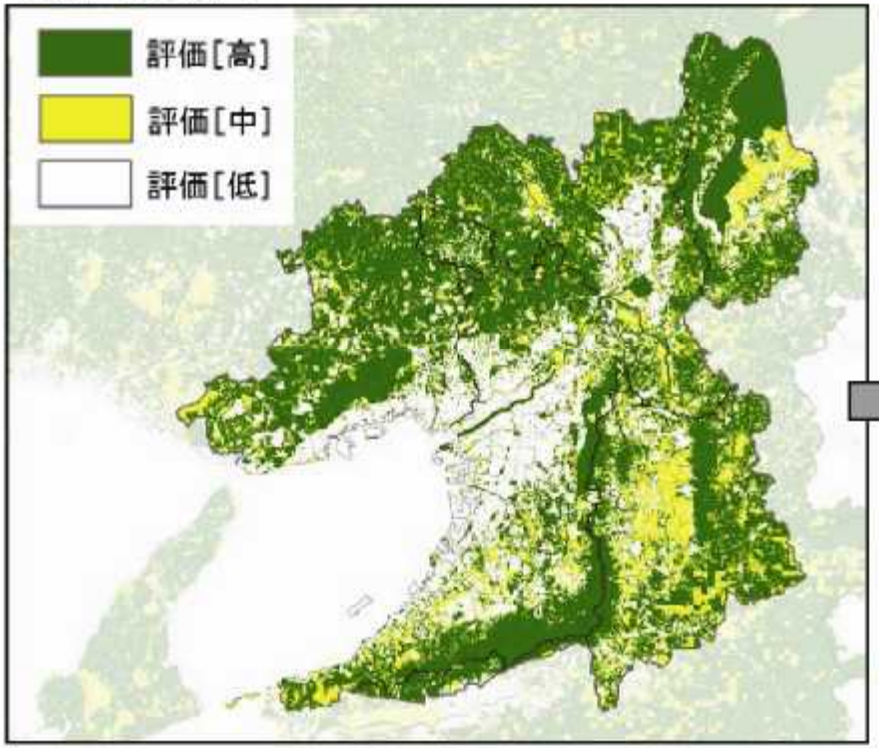
①周辺部に位置し市街地を取り巻くまとまりのある樹林地

②周辺部に位置し水田、樹林地、水辺などの混在する地域

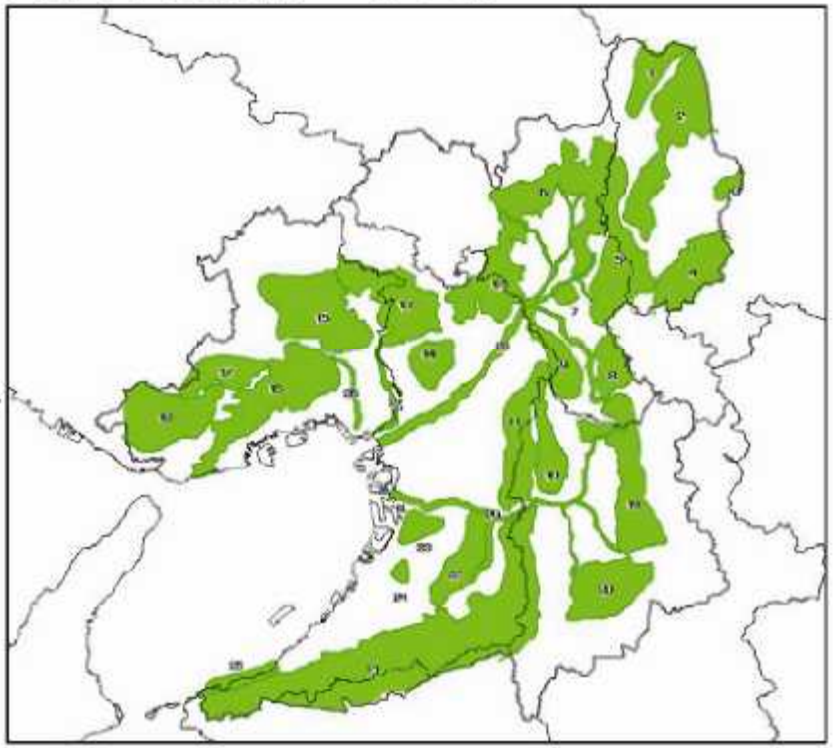
③都市近郊に残存するまたは分断されつつある樹林地や草地環境

④都市部を流れる主な河川や沿岸域に残存する干潟等の水辺環境

◆総合評価図

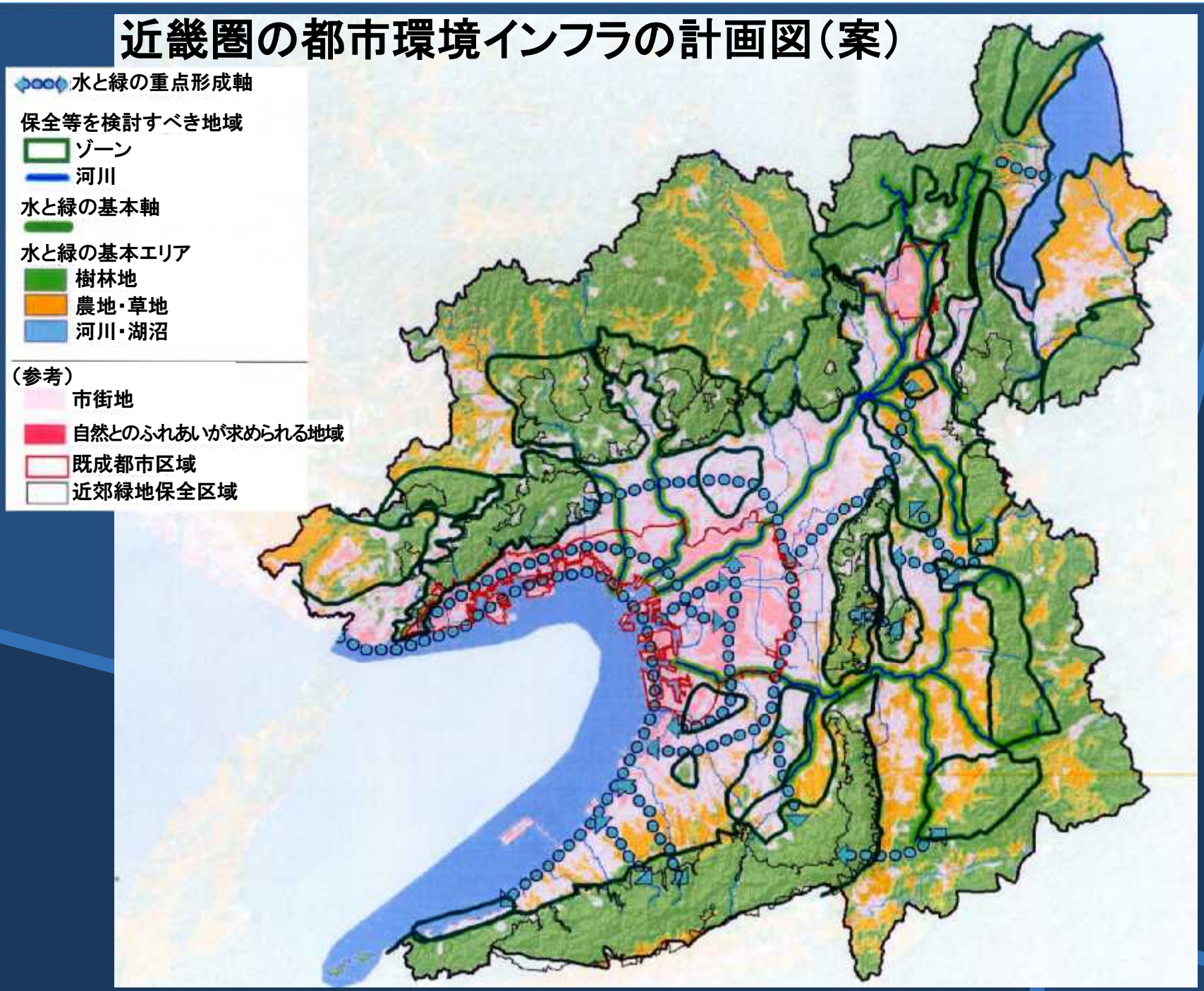


◆保全等を検討すべき地域



資料：近畿圏の都市環境インフラのグランドデザイン資料編

近畿圏の都市環境インフラの計画図（案）



資料：近畿圏の都市環境インフラのグランドデザイン／近畿圏における自然環境の総点検等に関する検討会議

大大阪（大阪都市圏）の

環境像を探る

大阪府域における都市環境インフラ（みどりの大阪　推進計画）

周辺山系やベイエリアの豊かな自然が街をつつみ、それらの自然が河川や道路を軸として街へと導かれ、そして街の中でも都市公園をはじめとする緑の拠点が緑道や街路樹などでつなげられている―

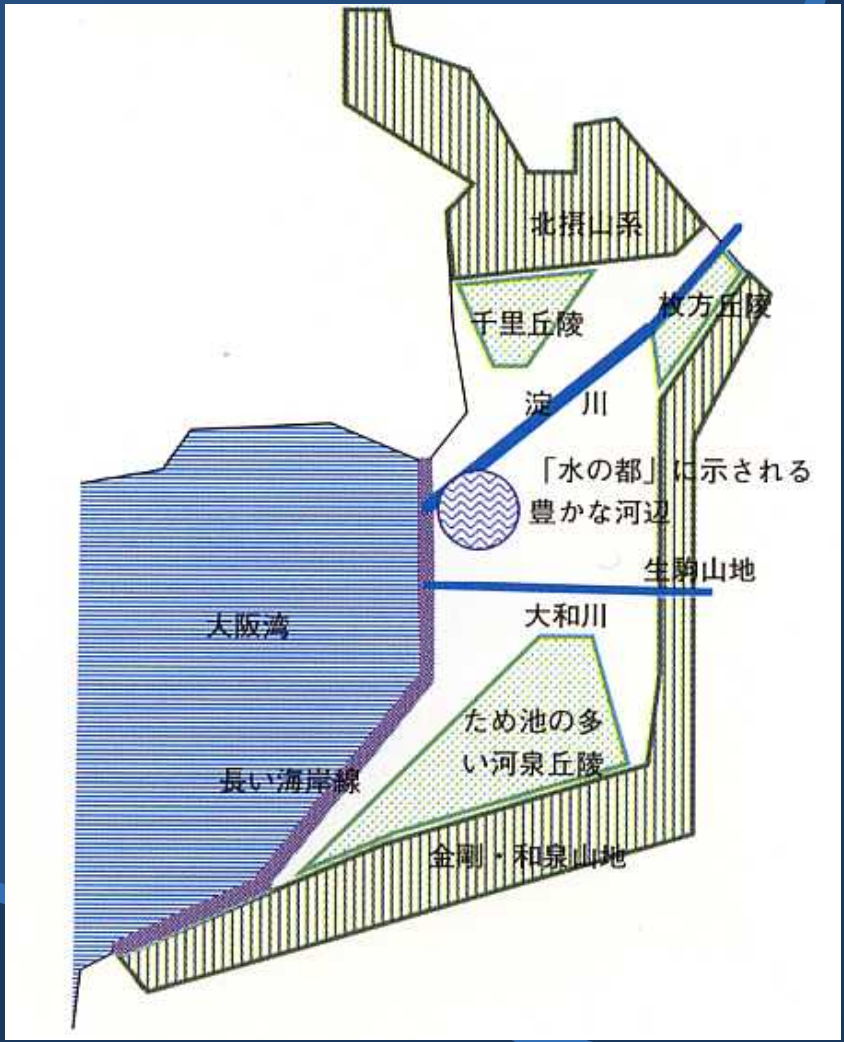
- u 骨格となるみどりをつなげる
- u 骨格を厚く広くする
- u 海と山をつなぐ
- u みどりの風の軸を作る
- u 公共空間や民有地における多様なみどりをつなぐ

資料：大阪府広域緑地計画／大阪府

大阪都市圏における都市環境インフラの検討・１

水辺の骨格や回廊を形成する
河川や海岸線

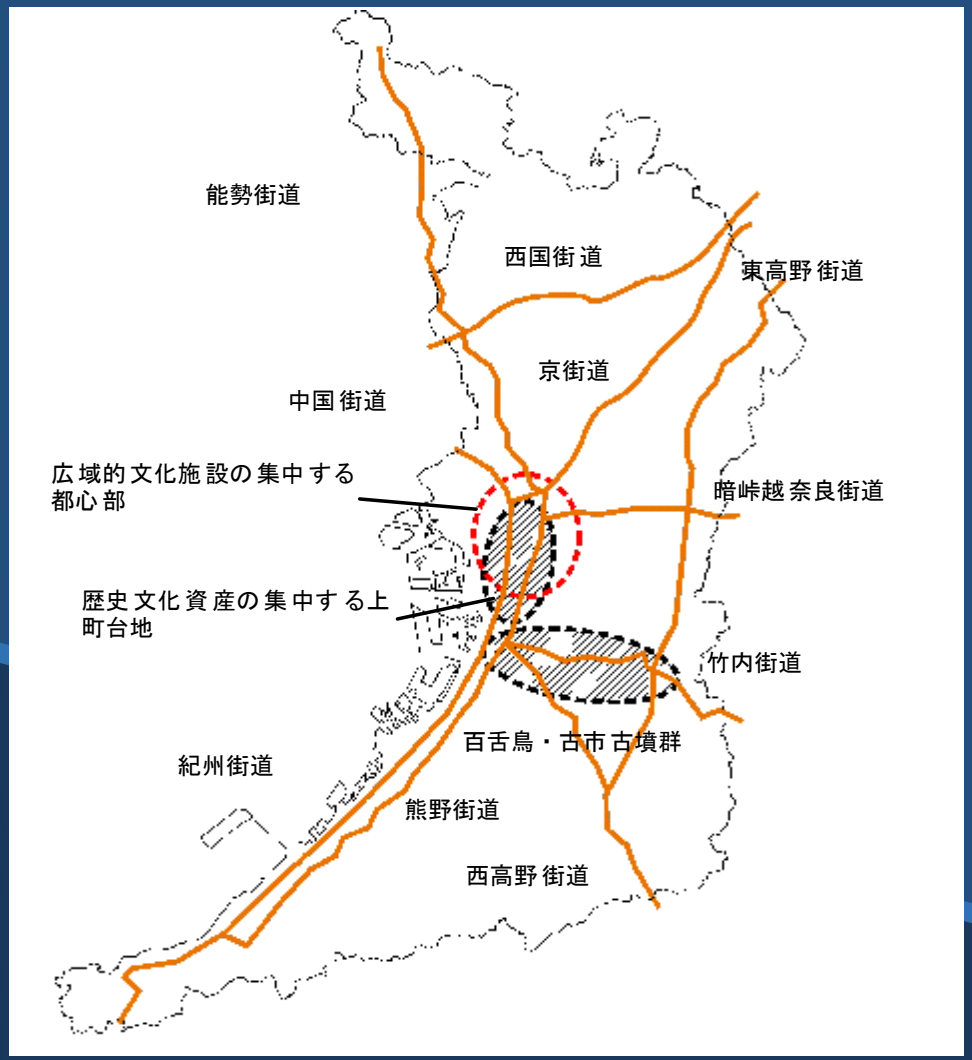
自然景観の特性



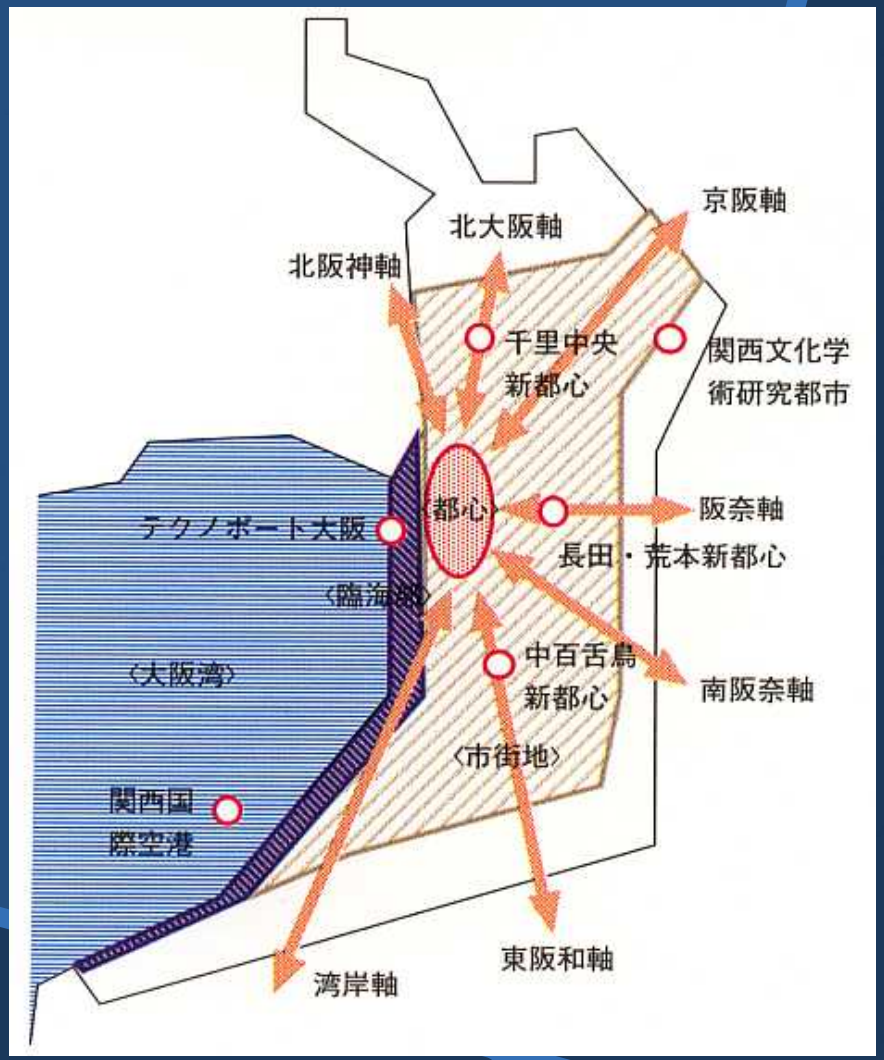
資料：大阪府都市景観形成基本計画／大阪府

大阪都市圏における都市環境インフラの検討・２

歴史･文化とみどりとが一体となった集積

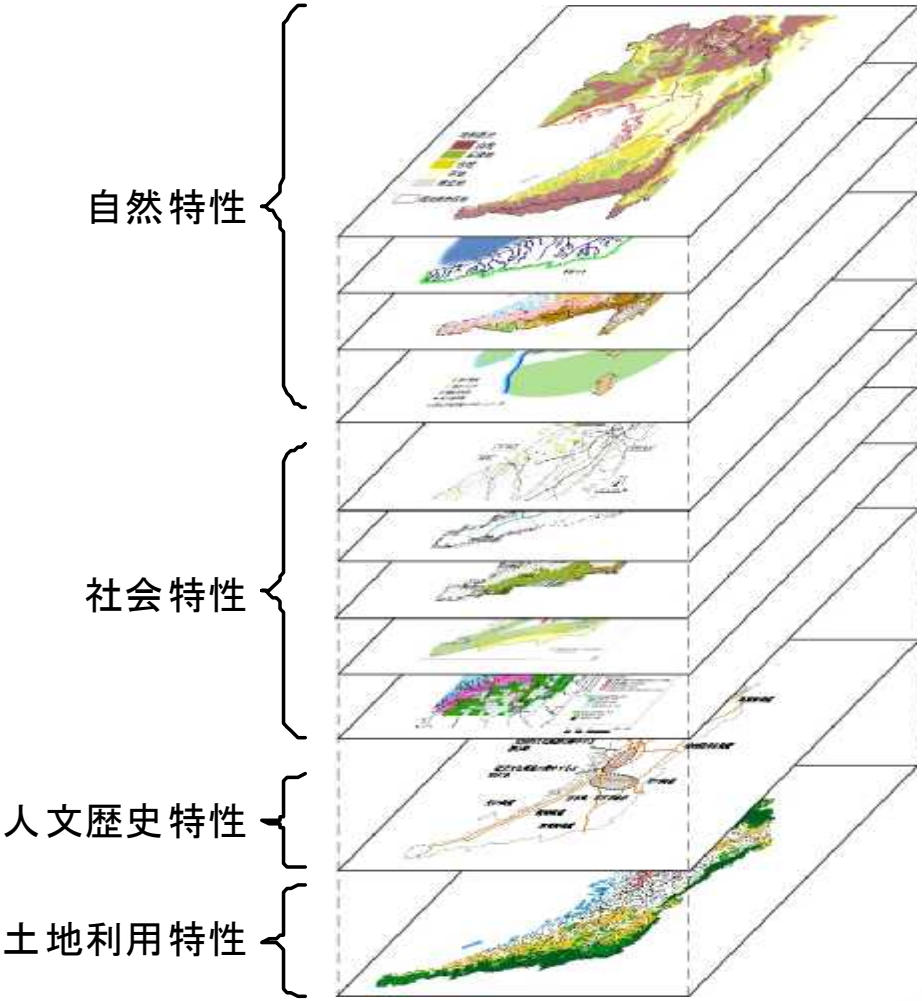


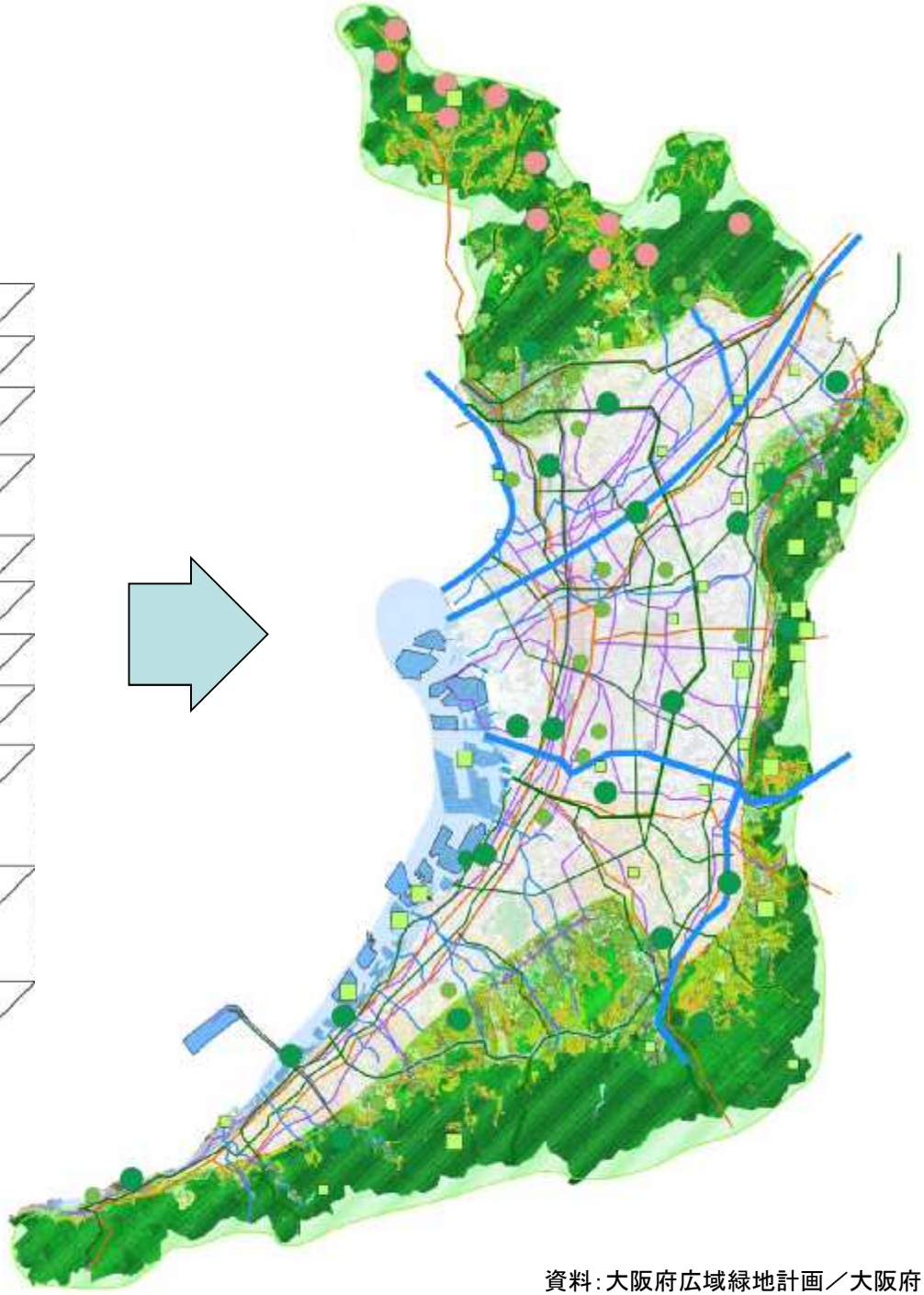
社会経済的景観の特性



資料：大阪府都市景観形成基本計画／大阪府

大阪のみどりの資源





資料：大阪府広域緑地計画／大阪府

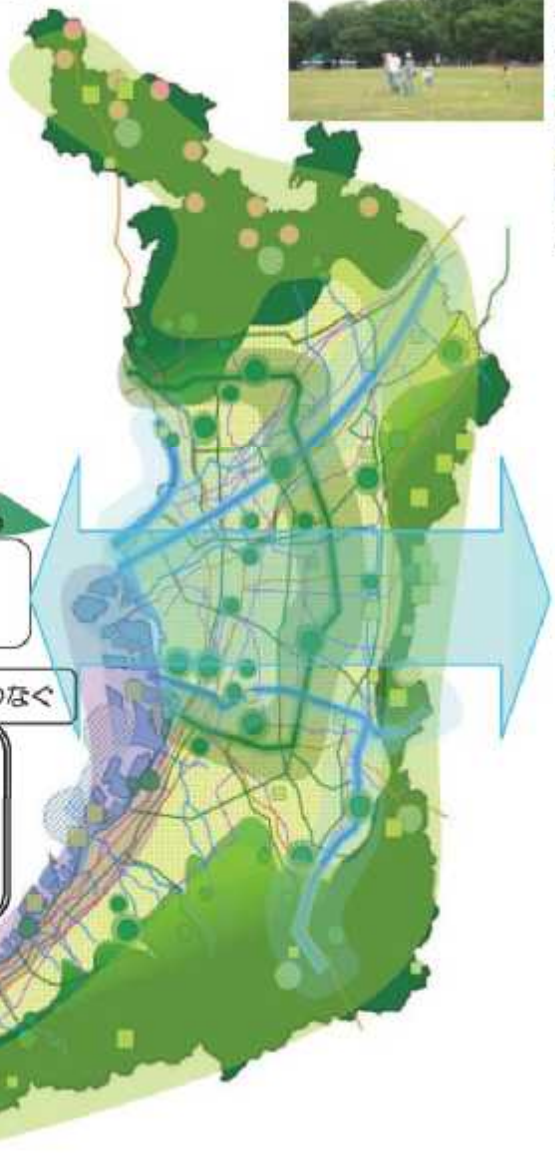
より。

骨格となるみどりをつなげる

周辺山系、臨海部、大阪中央環状線、主要河川（淀名川、淀川、大和川、石川）、府営公園等の大規模公園をはじめとした府域の骨格となるみどりの拠点や軸を保全・創出します。生物多様性保全につながる生き物の道（エコロジカルネットワーク）の視点も活かします。

骨格を厚く広くする

骨格となるみどりの拠点や軸の充実に加え、骨格周辺の多様な主体によるみどりづくりと連携し、骨格のみどりに厚みと広がりを持たせ、ネットワークの充実を図ります。



大阪府域の地形を活かし、
海と山をつなぐ
　みどりの風の軸の創出を目指します。

公共空間や民有地における多様なみどりをつなぐ

市街地に網目状に広がる道路や中小河川、点在する公園などの都市施設や学校、病院などの公共施設のみどりを充実させるとともに、多様な分野との連携により、樹林地・農空間などの保全や、工場や商業施設、壁面・屋上などの民有地のみどりの充実を図り、互いに結びつけていくことにより、きめ細やかな広がりのあるみどりを形成します。

出典：みどりの大阪推進計画／大阪府

みどりの風促進区域

出典：みどりの風促進位置図／大阪府

3つの資本と各主体の役割

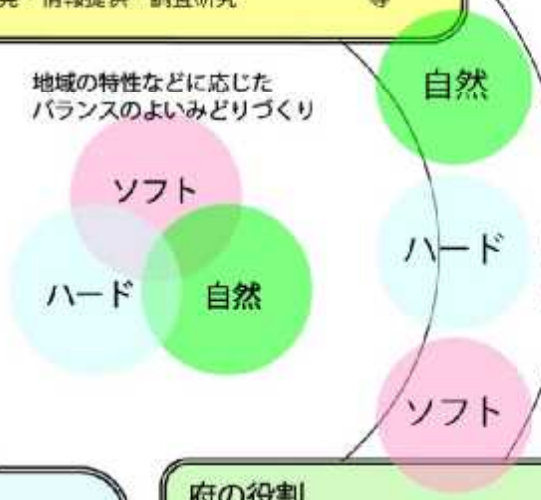
府民、ＮＰＯ、企業等の役割

●民間活動におけるみどりづくり

・みどりの価値の共有と積極的な利活用
・敷地内や民間開発におけるみどりの保全・創出
・みどりを通じた経済活動や技術開発等の展開

●「新たな公」としての役割

・府民レベルでのみどりづくりのコーディネーター
・みどりの管理・運営への人的・資金的な参画
・意識啓発・情報提供・調査研究　等



樹林、樹木、芝、草花などの整備や既存のみどりの活用

みどりづくりに必要な施設の整備や改善

管理・運営活動を支えるしくみ、活動への参画や利活用を誘導する

市町村の役割

●公共空間を中心としたみどりづくり

・広域的なみどりづくりと整合のとれた計画や方針の策定
・都市施設や公共施設のみどりの充実
・制度等によるみどりの確保と適切な管理・運営
・府や近隣市町村等との連携による広域的なみどりづくり

●府民、ＮＰＯ、企業等への支援

・活動への支援やみどりづくりを誘導するしくみづくり
・参画を高める意識啓発や情報提供　等

府の役割

●広域的なみどりづくりの調整

・市町村との連携によるみどりづくりの推進・調整
・市町村事業との連携・支援等
・景観関連施策との整合

●公共空間を中心としたみどりづくり

・道路や公園などの都市施設や公共施設のみどりの整備や管理
・制度等によるみどりの確保と適切な管理・運営
・新技術や地域在来種の活用などモデル・先導的な取組

●府民、ＮＰＯ，企業等への支援

・みどりづくりの誘導や活動を支援するしくみづくり
・参画を高める意識啓発や情報提供、調査研究　等

東京都市計画

- 緑　地
  - 一 普通緑地
    - 1公　園
      - イ 大公園
        - (一)普通公園
        - (二)運動公園
        - (三)自然公園
      - ロ 小公園
        - (一)近隣公園
        - (二)児童公園
          - (1)少年公園
          - (2)幼年公園
          - (3)幼児公園
        - (三)街園
    - 公園ニ準ズルモノ
      - 行楽道路
        - イ 慰楽道路
        - ロ 連絡道路
    - 2墓　苑
      - イ 第一種
      - ロ 第二種
      - ハ 第三種
    - 3公開緑地
      - イ 第一種
        - (一)神社境内地及其ノ付属苑地
        - (二)寺院仏堂境内地及其ノ付属苑地
      - ロ 第二種
        - (一)自然公物ニシテ緑地トシテ認定シタルモノ
        - (二)直接公衆ノ用ニ供スル国又ハ公共団体ノ施設ニシテ緑地トシテ認定シタルモノ
        - (三)常時又ハ臨時ニ公開セラルル国又ハ公共団体ノ施設ニシテ前号以外ノ緑地トシテ認定シタルモノ
      - ハ 第三種
        - (一)共同園
        - (二)私園
    - 4共用緑地
      - イ 学校園
        - (一)一定ノ面積ヲ有スルモノ
        - (二)前号以外ノモノ
      - ロ 団体園
    - 共用緑地ニ準ズルモノ
      - 分区園
        - イ 第一種
        - ロ 第二種
    - 5遊園地
  - 二 生産緑地
    - 1普通農業地区
      - イ 第一種
      - ロ 第二種
    - 2林業地区
    - 3牧野地区
    - 4漁業地区
  - 三 緑地ニ準ズルモノ
    - 1庭　園
      - イ 第一種
      - ロ 第二種
    - 2保存地
      - イ 第一種
        - (一)天然保護区域
        - (二)(一)以外ノ史跡名勝天然記念物ノ指定地又ハ仮指定地
        - (三)史跡名勝天然記念物ノ保存ニ関シ主務大臣ノ定メタル地域
        - (四)風致林
        - (五)風致地区
        - (六)其ノ他
      - ロ 第二種
        - (一)魚附林
        - (二)其ノ他
      - ハ 第三種
        - (一)保安林(風致林及魚附林ヲ除ク)
        - (二)開墾制限又ハ禁止地
        - (三)砂防指定地
        - (四)河川法ニヨル権利制限地
        - (五)要塞地帯及軍港ノ境域
        - (六)其ノ他
    - 3景園地

日本公園緑地発達史（上巻）／佐藤昌

大阪緑地計画（昭和16年）

＜大阪緑地計画の概要＞

・二放射（河川部）

・二環状（三山系と大阪都心から約10km 圏の環状緑地帯）の計画

・環状緑地帯の拠点として、大緑地をほぼ等間隔に配置する四大緑地（事業大緑地）を計画

・事業大緑地
- ・服部緑地
- ・鶴見緑地
- ・久宝寺緑地
- ・大泉緑地

資料：公園緑地第五巻第九号／社団法人日本公園緑地協会（1941）

大大阪中心地区（大阪市域）の環境像を探る

基本理念

みどりのまちづくりを通して、市民が誇りに思い住みたいと思う都市、事業者が集まり働きたいと思う都市、魅力を感じ訪れたいと思う都市、市民・事業者・まちが持続的に成長できる都市、世界や環境に貢献できる都市となるため、次を基本理念として掲げます。

みどりの魅力あふれる大都市・大阪

～だれもが住みたい・働きたい・訪れたいと思う“みどりの都市”へ～

出典：新・大阪市緑の基本計画／大阪市

大阪の個性ある魅力の創出

<みどりの将来像凡例>

“みどりの骨格”を形成するエリア

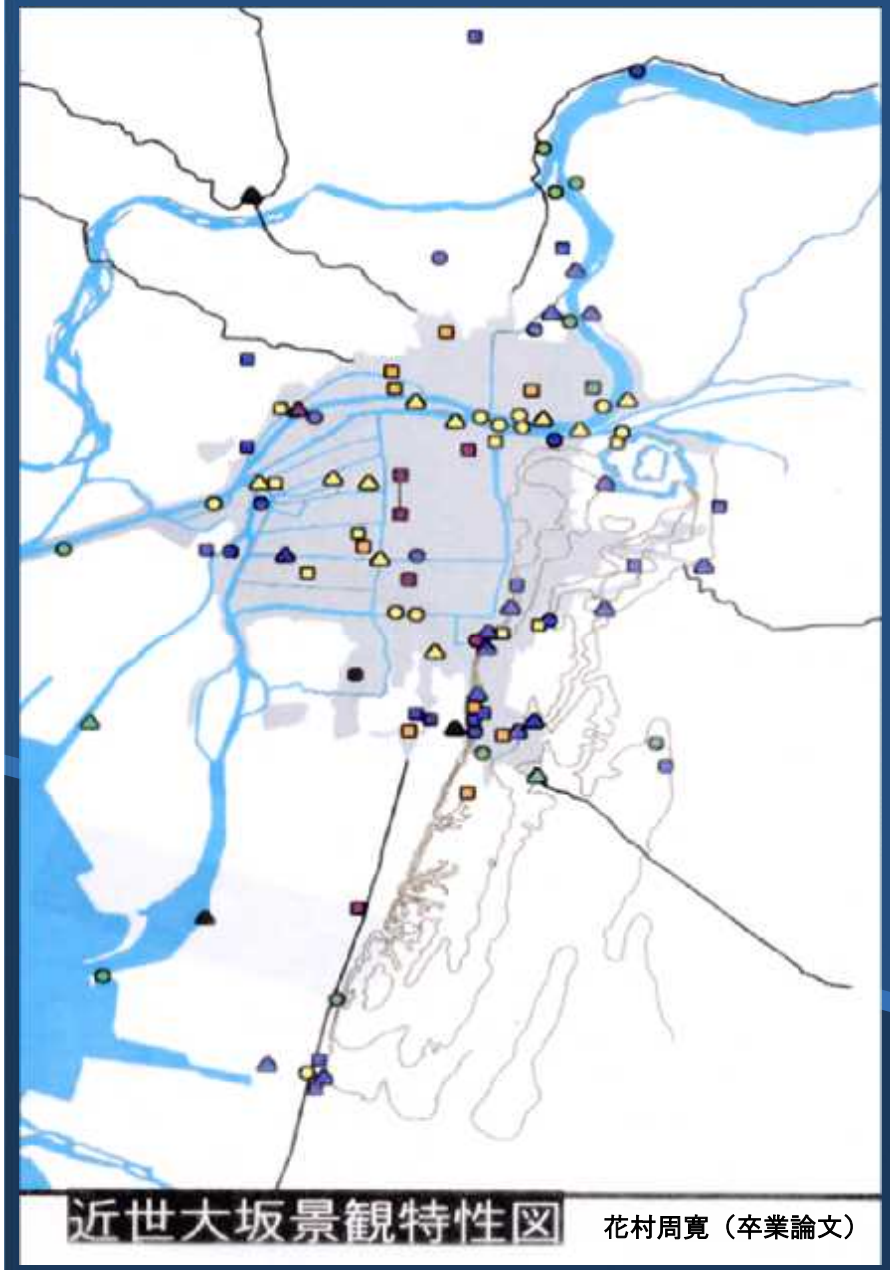
- 大川・中之島エリア
- 上町台地エリア
- 淀川エリア
- 大和川エリア

“みどりの都市魅力”を創出するエリア

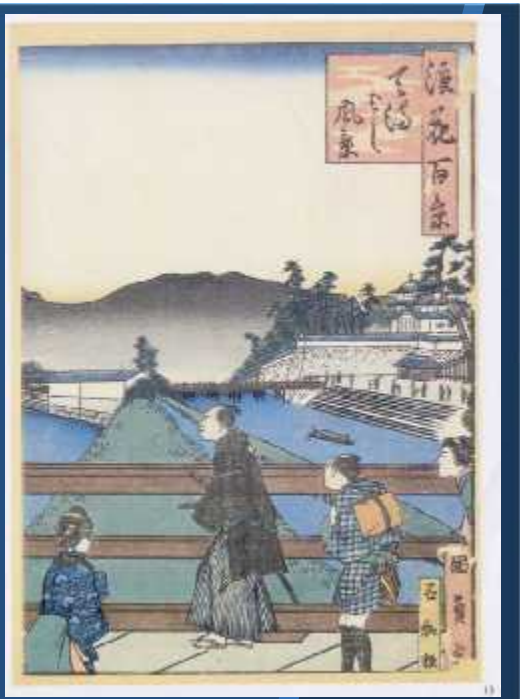
- 新大阪・大阪エリア
- なんば・天王寺・あべのエリア
- 大阪城・周辺エリア
- 御堂筋・周辺エリア
- 中之島・周辺エリア
- 夢洲・咲洲・舞洲エリア

出典：新・大阪市緑の基本計画／大阪市

近世大坂の名所

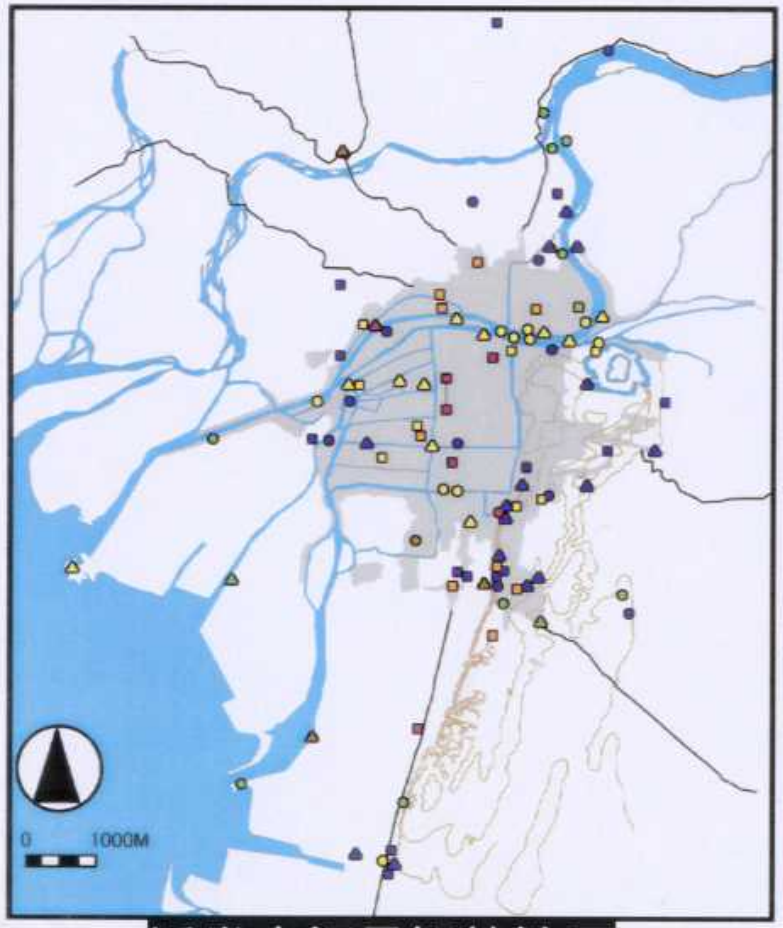


花村周寛（卒業論文）

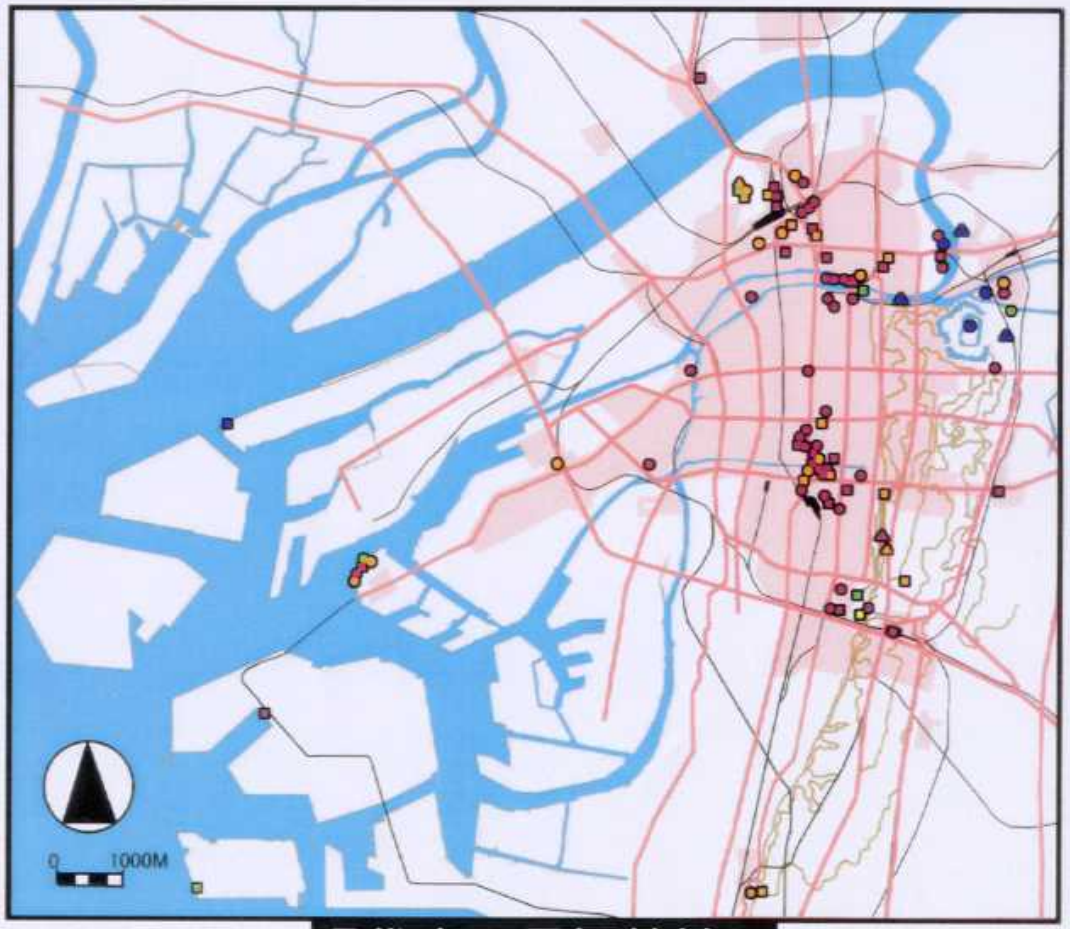


出典：「特別展浪花百景 ： いま・むかし」大阪城天守閣特別事業委員会(大阪市経済局)

近世大坂と現代大阪の景観特性の比較



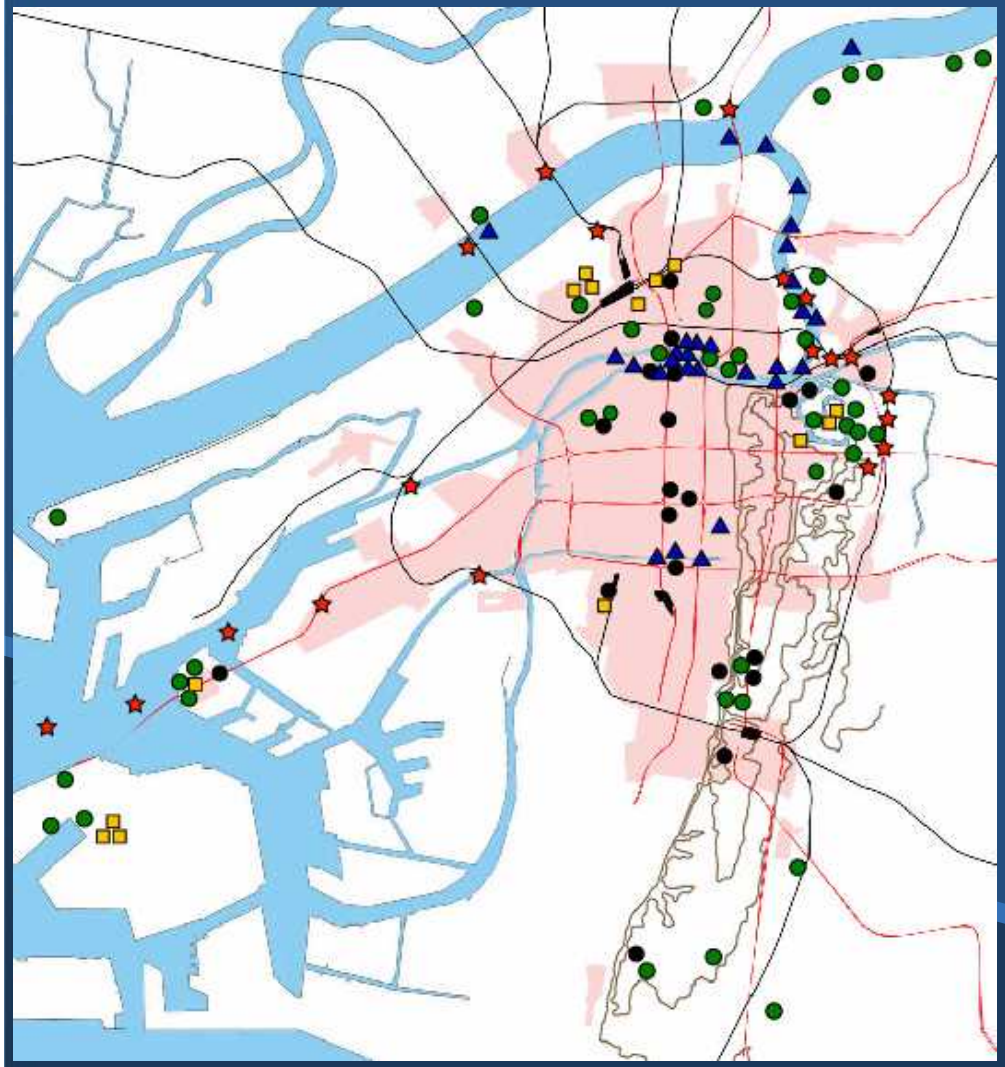
近世大坂景観特性図



現代大阪景観特性図

花村周寛（卒業論文）

一般大衆が捉えた大阪の魅力ある風景



■大阪城公園

出典：大阪人（大阪の風景を読む）

■難波宮跡

出典：大阪人（大阪の風景を読む）

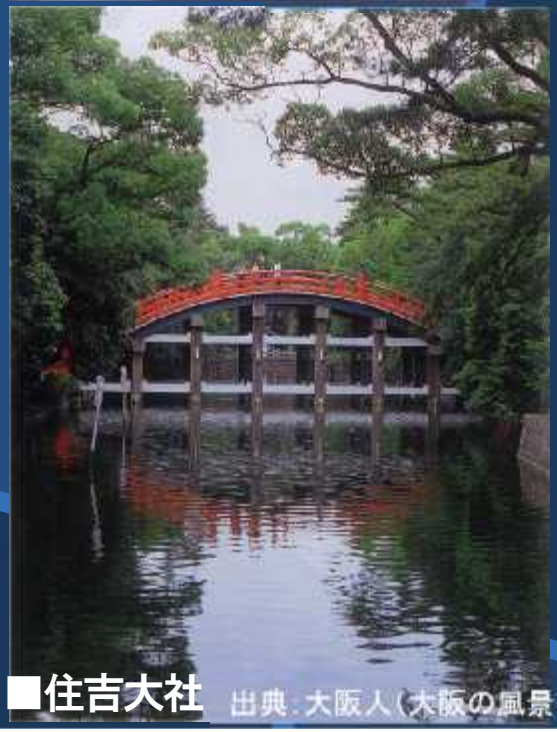
出典：大阪人（大阪の風景を読む）

■上町台地の緑

■上町台地の坂 出典：大阪人（大阪の風景を読む）

出典：大阪人（大阪の風景を読む）

■大川と東洋陶磁器美術館

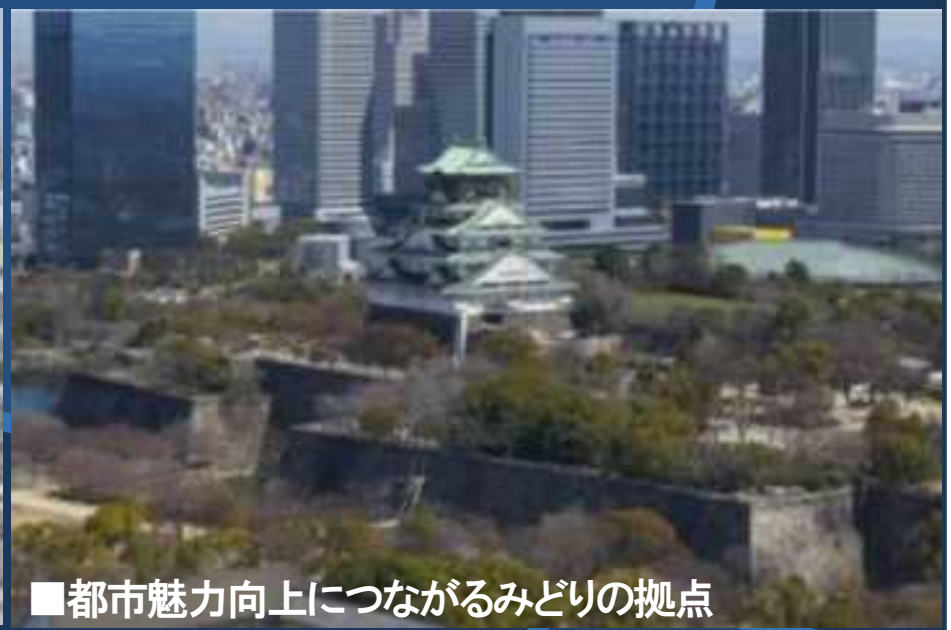


■住吉大社 出典：大阪人（大阪の風景を読む）

■淀川のみどり

■大川・中之島一帯のみどり

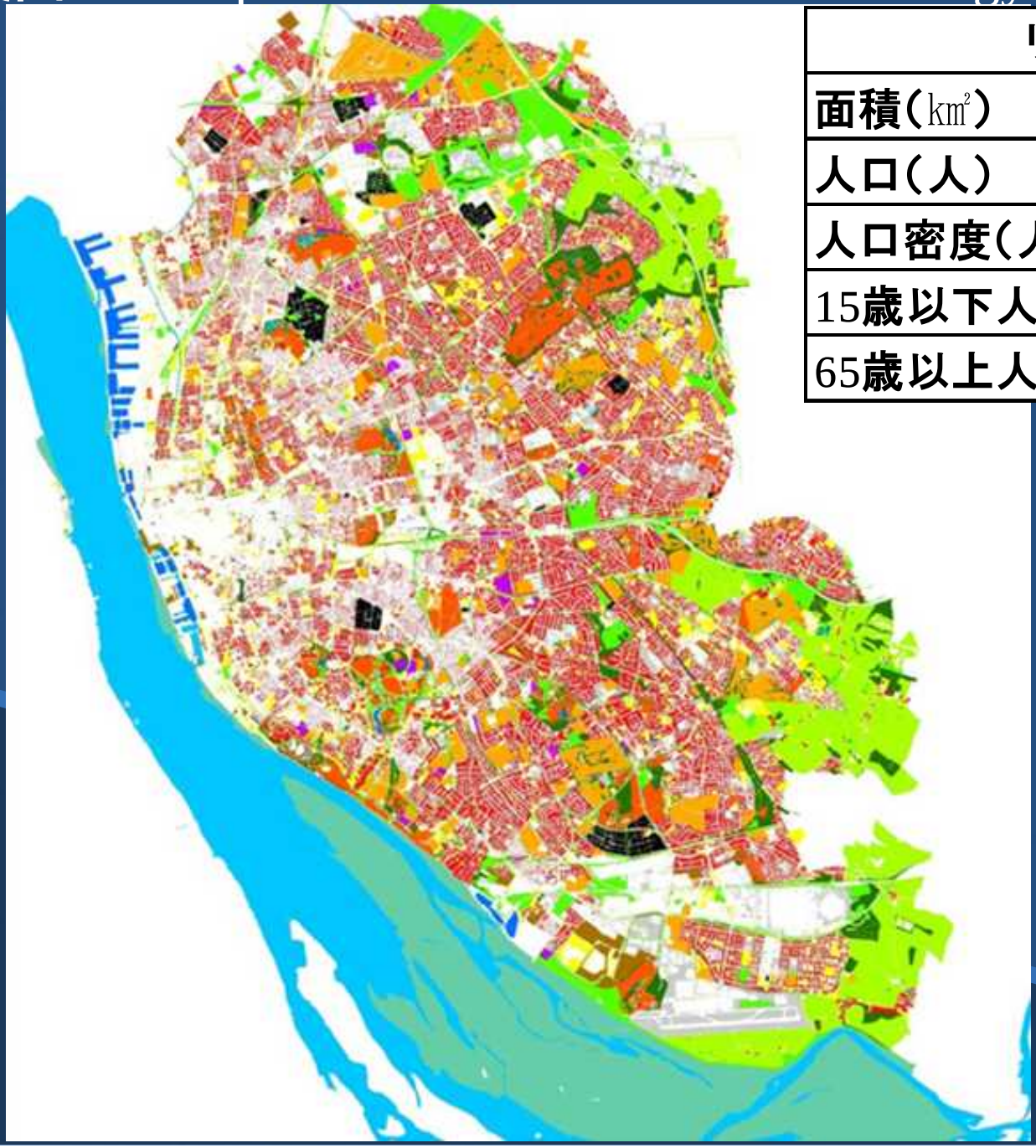
■上町台地のみどり



■都市魅力向上につながるみどりの拠点

出典：新・大阪市緑の基本計画／大阪市

英国のLiverpool Green Infrastructure Strategy



リバプール市	
面積(㎢)	112.4
人口(人)	466,415
人口密度(人/㎢)	4,149.1
15歳以下人口比率(%)	16.7
65歳以上人口比率(%)	14.0

Green InfrastructureとGreen Infrastructureが発揮する機能

	公共レクリエーション	制限を伴う公共レクリエーション	緑道	景観性	緑陰	気化冷却	大気汚染物質吸着	騒音吸収	野生生息地	野生生物回廊	土壌の安定	歴史性	文化的価値	炭素固定	学習	水源貯蔵／アクセス不可	地表への直接降雨防止	雨水浸透	水運	土壌／水系の汚染物質除去	地表からの水流出の減少
公園	○	○	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	-	○	○	○	-
都市緑地	◎	-	-	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	-
屋外スポーツ施設	○	○	-	◎	-	◎	-	-	○	○	○	○	-	-	○	○	-	○	○	○	-
樹林地	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	◎	○	◎	○	○	○	◎	◎
水路	◎	-	○	◎	-	◎	-	-	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	◎	○	-
水塊	○	○	○	◎	-	◎	-	-	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-
低木地	○	-	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	-	○	○	○	◎
農地	-	-	○	◎	-	◎	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	○	○	○	-
市民農園	○	○	○	◎	-	◎	-	-	○	○	-	○	○	-	○	○	-	○	○	○	-
社寺/墓地	◎	-	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	-	○	○	○	-
放棄地	-	-	-	◎	-	◎	-	-	○	○	○	○	-	-	-	○	-	○	○	○	-
個人庭園	-	-	-	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	-	○	○	○	-
機関グラウンド	-	-	-	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	-	○	○	○	-
果樹園	○	○	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	◎	◎	-	◎	○	○	○	◎	○
街路樹	-	-	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	-	◎	-	○	○	○	-	○	-

Green Infrastructureが発揮する機能とまちづくりテーマとの相関図

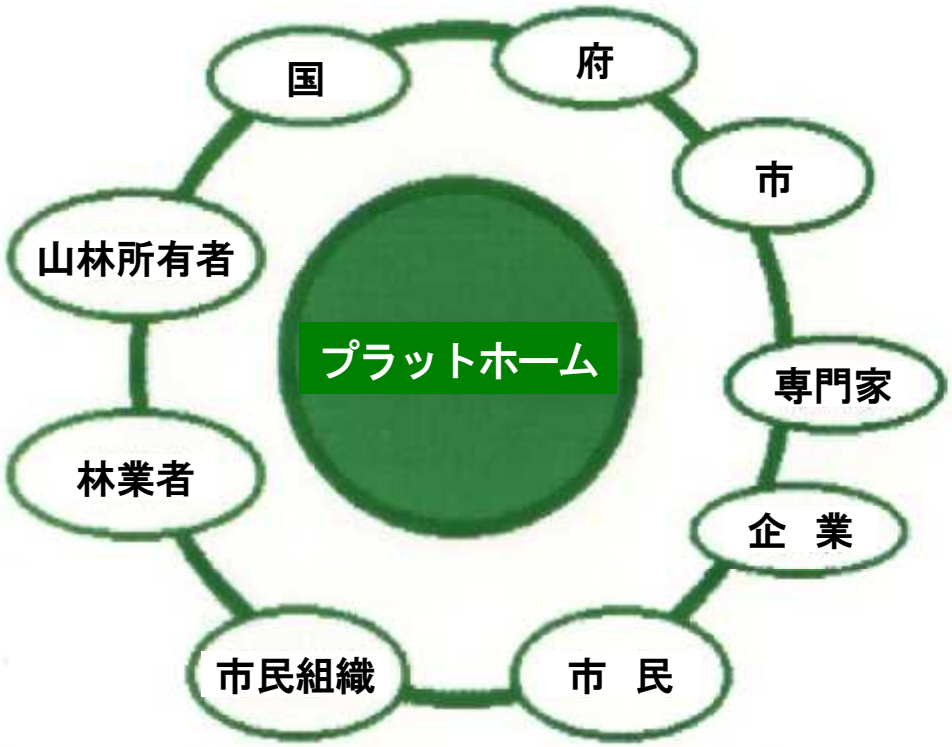
	公共レクリエーション	制限を伴う公共レクリエーション	緑道	景観性	緑陰	気化冷却	大気汚染物質吸着	騒音吸収	野生生息地	野生生物回廊	土壌の安定	歴史性	文化的価値	炭素固定	学習	水源貯蔵／アクセス不可	地表への直接降雨防止	雨水浸透	排水	土壌／水系の汚染物質除去	地表からの水流出の減少
持続可能なまち	■		■	■								■	■		■						
健康の為の自然を提供するまち	■	■	■	■	■	■	■	■							■						
クールシティ					■	■										■	■	■	■	■	■
多様な緑といきもののまち									■	■	■									■	

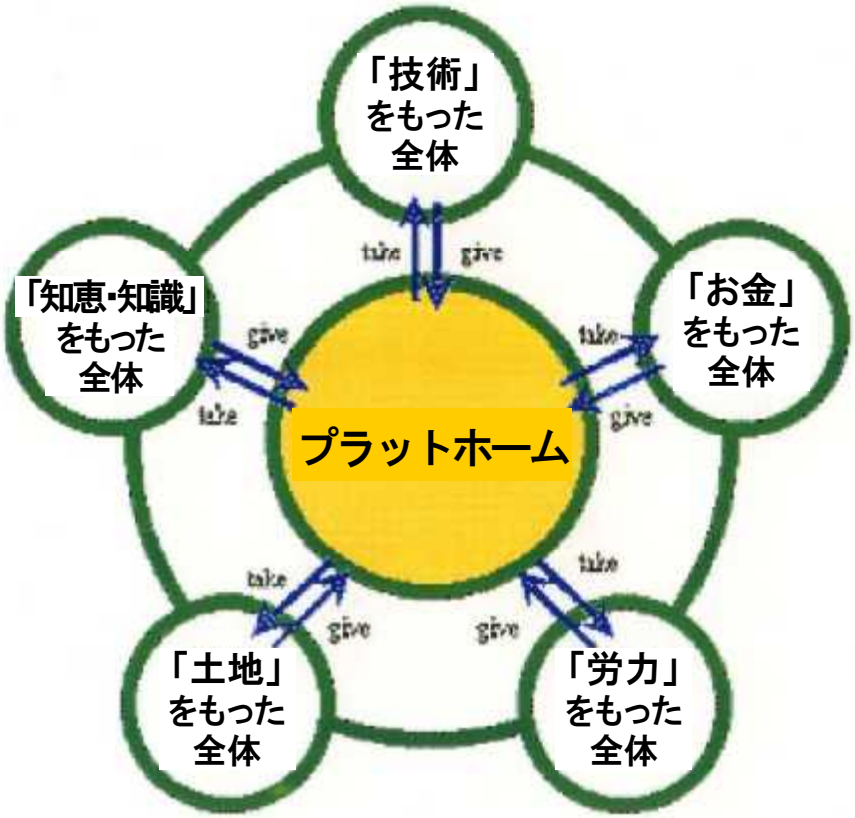
新たなまちづくりの可能性

行動の基本的考え方

行動の基本的考え方・１：エコシステムズ・アプローチ

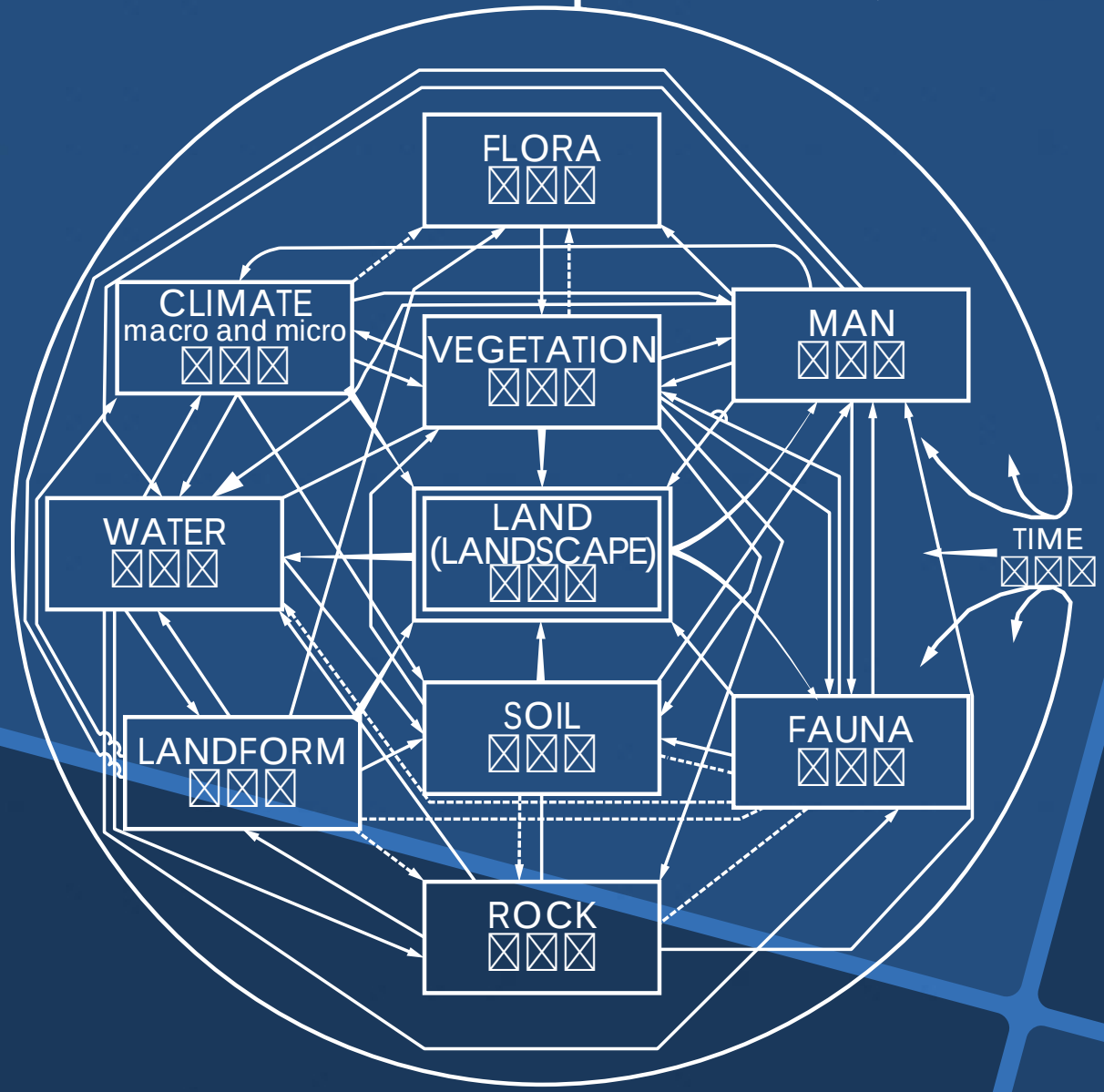
行動の基本的考え方・２：
プラットホームの形成





行動の基本的な考え方・3

Landscapeからのアプローチ



出典：Isaak S. Zonneveld, 1995, Landscape Ecology, SPB Academic Publishing

コンペから読み解くヒートアイランド対策技術（総括）：大阪HITEC：都市デザイン部会

水の利用	地表水利用	網（ネットワーク）	雨水	止水型拠点づくり	打ち水
	地下水利用	ドライミスト	打ち水	建物の冷却水	その他
緑陰・陰の利用		日よけ	緑陰	並木	緑化と景観デザイン
		屋上緑化	屋上農園	緑化支援グッズ	緑被
風利用		ビルの形態デザイン	街区デザイン	川風利用	
交通モードの転換					
エネルギー		未利用エネルギー	自然エネルギー		
ICT活用	指標化・情報化	熱中症	快適性	行動誘発	
	新たな情報源				

コンペから読み解くヒートアイランド対策技術・1 :大阪HITEC:都市デザイン部会

水の利用

地表水利用

網（ネットワーク）

- 側溝をネットワークした新たな親水空間の創造
- 貯留雨水を街路に流して、名所を涼化
- 立体化した自転車道と歩道に、川を流し、涼しい憩い環境づくり
- 路地網を活かして、水路ネットワーク
- 水辺周辺の街路を立体化した親水空間の創造。

雨水

- 雨水を利用した打ち水効果による暑熱環境改善対策
- 給水ステーションの設置
- 打ち水供給網
- 気象予測システムを効果的に用いた、人口降雨

止水型拠点づくり

- DRY／WETの可変性を持ったプラザデザイン
- 公開空地に薄層水を導入したプラザデザイン
- 透水性と滞水性を持った都市空間の創出
- 公的スペースのクールスポット化
- 親水空間（水遊び）の創出

打ち水

- 体感型水路を活用した打水涼
- 自動車を利用することで、交通網打ち水供給網に転換
- 自転車による打ち水
- 燃料電池車による散水

地下水利用

ドライミスト

- 地下鉄構内の水源利用
- 地下水の利用

打ち水

- 地下水を利用した打ち水効果による暑熱環境改善対策
- 地下鉄構内の水源、路上に打ち水

建物の冷却水

- 地下水を利用した建物・地表面の高温化抑制対策

その他

- SUBWAY　CANAL
- 地下水涵養
- 土壌への雨水浸透

コンペから読み解くヒートアイランド対策技術・2：大阪HITEC：都市デザイン部会

緑陰・蔭の利用

日よけ

- 気球を利用した街路空間の日よけ対策
- 必要な時間と場所に応じた移動可能な日よけ

屋上緑化

- 社会実験的手法を用いた面的な屋上緑化の推進
- 社会実験的手法を用いた連続的な屋上緑化の推進

緑化支援グッズ

- コンテナ緑化
- 緑化支援ユニット（電源、水源・資器材

緑陰

- 巨樹による緑陰樹
- 自然樹形による緑陰空間づくり
- 高木によるシンボルツリー植栽

屋上農園

- エディブル･ランドスケープ（食べられる風景）による屋上緑化
- 屋上に農の導入
- 多面的機能を発揮する発揮する屋上緑化の推進

並木

- 街路樹デザイン
- 並木デザインによる緑陰
- 高度に都市化した街区に効果的な高木の導入

緑化と景観デザイン

- 街角に緑の景観
- 空中・屋上空間の緑化デザイン
- 市街地への緑区画の導入
- グリーンカバーされた建築物による街区デザイン
- バス停デザインによる緑陰
- 地上部と連続した地下街への緑陰空間の形成

緑被

- 可動式の緑のカーペット
- グリーン・カバー

コンペから読み解くヒートアイランド対策技術・3：大阪HITEC：都市デザイン部会

風利用

ビルの形態デザイン

- ビルの隙間風の利用
- ビル間の通風確保
- 風を切るビルの形態デザイン
- 風通しに配慮した建物形状やセットバックによる親水空間の創出
- 建物形状やセットバックによる風通しに配慮した街路空間の創出

街区デザイン

- 都市/街路に風穴
- 風通しや都市の換気を意識した街区配置やデザイン
- バス停に地下鉄の冷気利用によるクールスポットの創出

川風利用

- 川の冷涼風利用
- 海風涼を意識した水路デザイン
- 川の冷涼風を取り込む沿川の建築デザイン

コンペから読み解くヒートアイランド対策技術・4：大阪HITEC：都市デザイン部会

交通モードの転換

- 公共交通機関の有効利用
- 立体街路
- 立体、都市デザイン
- ネットワーク形成
- 涼感ランニングのための快適コースデザイン
- 歩道と車道の分離
- サイクリングロード
- クールスポットを繋ぐサイクリング活用
- 自転車走りやすい

未利用エネルギー

- クールスポットの作り方 地下鉄　漏気（冷気）
- 河川水を冷却熱源とする、ビル用ヒートポンプ
- 中之島未利用エネ活用
- コージェネ
- 滞熱層

自然エネルギー

- 太陽光発電
- 太陽光パネルを利用した建物の高温化抑制対策
- 太陽光の利用
- 壁面の太陽光パネル
- 3-3 都市デザイン、太陽光パネル
- 太陽光パネルで景観デザイン

コンペから読み解くヒートアイランド対策技術・5：大阪HITEC：都市デザイン部会

ＩＣＴ活用

指標化・情報化

熱中症

- 情報通信を活用したランニングコースの熱中症対策
- 府域の暑さ指数を一元管理することで、熱中症リスクを低減
- 小学校の百葉箱が拠点になる熱中症予防情報の発信
- 学校設置気象センサーによるクラウドNWで、環境制御
- ワイヤレスメッシュによる、ランニング環境制御

快適性

- 屋外快適性（外WORK指標）の見える化
- ネットの活用による快適性を見える化したマップの提供
- クールスポットの快適度指標の発信
- アプリを利用したクールスポットのネットワーク化
- クールスポットへ繋がるSNS活用

行動誘発

- クールスポットの位置・情報を、スマホで検察
- クールスポットの快適度を、スマホにリアルタイムで段階表示
- 行動を誘発させるアプリの開発と情報提供
- 優良な都市デザイン事例の情報提供
- ミスト運動を誘発させる優良事例の情報提供
- ライフスタイルの変革を促す情報提供
- 省エネ行動を促す情報提供
- 街あるきを誘発させるクールスポットの情報提供

新たな情報源

- 気象予報システム（センサーウェアラブル）の活用